

第 16 回栃木県女子社会人アマチュアゴルフ選手権大会

開催日：2020年7月21日(火)

開催コース：レイクランドカントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールの違反の罰は、「一般の罰(2 罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

アウトオブバウンズは、白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

- (a) 2番と7番、4番と6番、11番と13番、11番と14番および12番と13番ホールの中の黄黒の縞杭を結んだ線を越えて止まった球は、他のホールではインバウンズとなるコースの別の部分に止まったとしてもアウトオブバウンズである

2. ペナルティーエリア(規則17)

15番ホールにあるペナルティーエリアの中に球がある場合(見つかっていない球がそのペナルティーエリアに止まっていることが分かっている、または事実上確実である場合を含む)、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1罰打で:

- ・規則 17.1 に基づき救済を受ける。または、
- ・追加の選択肢として、元の球か別の球を、白線で囲ってあるドロップゾーンにドロップする。このドロップゾーンは規則 14.3 に基づく救済エリアである。

3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

- (1) 青杭を立て、白線で囲まれた区域

(b) 動かさない障害物

- (1) 排水溝
(2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
(3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
(4) 距離標示用の人工のヤーデージマーク(距離標示用の杭を除く)
(5) 黄黒の縞杭

4. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のレールは、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。ただし、スタンスにだけ障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

5. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

- (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きつけられたり、密着させてあるもの。
(b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

7. ゴルフシューズ

ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:

伝統的なスパイクすなわち、地面を深く貫くようにデザインされた 1 つあるいは複数の鋲を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。

このローカルルールの違反に対する罰:規則 4.3 参照

8. プレーの中断と再開(規則 5.7)

- (a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰:失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)

規則 5.7b, c, d に従って処置すること。

(c) プレーの中断と再開の合図

即時中断 : カートナビにて通報する。

通常の中断 : カートナビにて通報する。

プレーの再開 : カートナビにて通報する。

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

9. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは「競技規定」で定められる参加資格を満たしていなければならない。

2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する(クラブハウス全体をスコアリングエリアとし、プレーヤーの両足がそのエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。

3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

4. 競技の成立

降雨・雷雨・日没等により18ホールのラウンドが不可能な場合は、委員会の裁定により0.5ラウンドで競技を成立させることがある。

5. 使用ティーマーカー

本競技においては、金色ティーマーカーとする。

6. タイの決定方法

1位に同位者が出た場合は、即日、競技委員長の指定するホールで「サドンデス方式」によるプレーオフを行い順位を決定する。他の入賞者は「マッチング・スコアカード方式」により順位を決定する。

注意事項

1. スタート時刻30分前に必ず受付を済ませること。

2. ローカルルール6項において規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。

3. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。

4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コイン(30球)を限度とする。

5. アプローチ・バンカー練習場は使用禁止とする。

競技委員長 櫻井 敦

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	487	360	140	463	373	328	305	159	322	2937
Par	5	4	3	5	4	4	4	3	4	36

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	386	353	457	322	348	137	483	168	269	2923	5860
	4	4	5	4	4	3	5	3	4	36	72